

2015年9月25日

東京ミチテラス2015実行委員会事務局

未来を照らす、光の祝典

「東京ミチテラス2015」開催決定！

- 東京ミチテラス2015実行委員会（会長：東京商工会議所専務理事 中村 利雄）は、本年12月に、光の祝典「東京ミチテラス2015」を開催いたします。
- 東京駅丸の内駅舎には、スペシャルライトアップを施します。また、目前に続く行幸通りには、フルカラーLED照明による光のプロムナードを創出。一体感のある演出で、年末の丸の内エリアを包み込みます。
- また、丸の内仲通りには、ドイツのクリスマスマーケットをイメージした「Marunouchi Christmas Market」が、大手町・丸の内・有楽町エリアの各所には、光るユニークなオブジェ「Lighting Bench Art」が登場。年末のひとときを、丸の内エリアでお過ごしください。



実施イメージ

■実施概要

- 企画名称： 東京ミチテラス2015
- 開催時期： 2015年12月24日（木）～12月27日（日） 4日間（予定）
※一部イベントは12/1（火）より
- 会場： 東京・丸の内エリア
- 主催： 東京ミチテラス2015実行委員会
（構成団体） 東京都、千代田区、東京商工会議所、東日本旅客鉄道株式会社、三菱地所株式会社、株式会社東京国際フォーラム、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会、一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会、株式会社ジェイアール東日本企画（順不同）
- 後援： 国土交通省観光庁、東京都、千代田区、公益財団法人東京観光財団、千代田区観光協会（いずれも予定）
- 特別協賛： 東日本旅客鉄道株式会社、三菱地所株式会社（いずれも予定）

□開催趣旨

昨年12月に開業100周年を迎えた東京駅は、日本を代表するビジネス街、東京・丸の内エリアとともに、その歴史を刻み、発展し続けてきました。東京駅丸の内駅前広場の整備、周辺エリアの再開発も進められ、その進化は次の新しい100年へと向かっています

この東京・丸の内エリアにおいて、年末の光のイベントは、1999年の「東京ミレナリオ」の開催以来、恒例の冬の風物詩となっていますが、今年も、日本の中心街区である東京・丸の内エリアから、未来を明るく照らしていこう（未知を照らす）という願いをこめ、「東京ミチテラス2015」を開催いたします。

□実施内容

「東京駅スペシャルライトアップ×光のプロムナード」（東京駅丸の内駅舎・行幸通り） 12/24（木）～12/27（日）

東京駅丸の内駅舎には、スペシャルライトアップを施します。また、目前に続く行幸通りには、樹木や路面に照明演出を施した光のプロムナードを創出します。丸の内駅舎と行幸通りで一体感のある演出を行ないます。



※イルミネーションの色調はイメージであり、変更となる場合があります。
※駅舎ライトアップは、フルカラーLED照明による「照明演出」であり、プロジェクションマッピングではありません。
映像が動くものではありません。

「Marunouchi Christmas Market」（丸の内仲通り） 12/1（火）～12/27（日）

クリスマス前になると、ドイツの街中には、クリスマス風の飾り付けをしたかわいらしい屋台（ヒュッテ）が並び、グリューワインやレープクーヘンが売られます。ドイツのクリスマスマーケットは、その起源が1434年にまで遡るといわれています。その伝統あるマーケットが、今冬、丸の内仲通りに登場します。



「Lighting Bench Art」（丸の内仲通り[有楽町エリア]および大手町） 12/1（火）～12/27（日）

大丸有エリアの各所では、ユニークなライティング・ベンチアートが皆さまをお迎えます。



※使用している画像はすべてイメージです。※企画名称や内容は9月25日現在の案であり、変更となる場合があります。